

令和4年8月10日

受験生の皆様
関係各位

奈良教育大学長
宮下俊也

令和4年度奈良教育大学一般選抜（前期日程）における
出題の誤りについて（お詫びとお知らせ）

このたび、令和4年2月25日（金）に実施しました、令和4年度奈良教育大学一般選抜（前期日程）の「教育学部学校教育教員養成課程教科教育専攻理科教育専修」の試験問題において、一部誤りがあったことが判明いたしました。

厳正であるべき入学試験において、このような結果になりましたことについて、受験生の皆様をはじめとして関係者の皆様に対し、多大なるご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

この事実を厳粛に受け止め、深く反省するとともに、今後、試験問題の作成及び確認体制を徹底し、このようなことがないよう、再発防止に努めてまいります。

記

1. 出題ミスの内容

試験科目名 理科教育専修「理科（化学基礎・化学）」
内 容 大問1の問1の空欄におけるカタカナ表記の誤り
（当該問題は、別紙のとおり）

出題文7行目の空欄のカタカナ表記は正しくは「ア」とすべきであったが誤って「カ」と記載していました。そのため、空欄補充問題の文脈全般を踏まえ、誤記の「カ」については全員正解（配点は4点）としました。

2. 経緯

令和4年8月3日（水）、外部（出版社）から出題文の記載内容についての御指摘を受け、判明致しました。

3. 対応

理科（化学基礎・化学）の受験者19名全員の答案を再採点した結果、合否に影響はありませんでした。

以上

(別紙)

問題文 大問1の問1

1 次の文章を読んで、問1～問4に答えよ。

原子は、中心にある原子核と、原子核を取りまく何個かの電子からできている。原子核の周りの電子はいくつかの に分かれて存在する。 は、原子核に近い方からK殻、L殻、M殻、N殻…とよばれ、K殻、L殻、M殻、N殻それぞれに入ることのできる電子の数は 個、 個、 個、 個である。原子核の周りの電子は、原子核に近い電子ほど原子核に強く引きつけられて安定な状態にあるため、原則としてK殻から順番に入っていく。原子の最も外側の を最外殻という。イオンになったり、結合を形成したりするのに重要な働きをする電子は とよばれる。希（貴）ガスの原子を除き、最外殻に入っている電子が である。最外殻が閉殻になっているヘリウムHeやネオンNe、最外殻に 個の電子が入っているアルゴンArなどの希（貴）ガスの原子は、その電子配置が安定していて、イオンになったり、他の原子と結合したりすることがまれである。このため、 の数は 個とする。

問1 空欄 ～ に当てはまる最も適切な語句または数を記せ。